

貞一の言葉

その母

貞一はこの九月にて、満二年と四ヶ月になりたり。
平生口にする言葉の數と種類とを調べてかきつら
ぬること次の如し。大方は満二年の頃より得たる
ものなり。但し意味と聯結せざる器械的のものは
すべて採らず。

(一) 名詞

- (イ) 人に關するもの。 (1) トーチャン (又ハトーサン)
(2) カーチャン (又ハカーサン) (3) ヤーチャン (又ハヤ)
イチャン (自分) (5) チツチャイヤーチャン (6) チツチャイテ
イチャン (共ニ寓眞チ) (7) バーヤ (8) ババ (9) ラヂサン (10) ラ
バサン (11) マウヘラヂサン (12) マウヘラバサン (馬上チ
馬上チ) (13) ニーチャン (14) ネーチャン (15) アカチャン (16) コ
バサン (17) シーチャン (18) キーチャン (19) ノブチャン (20) ナー

- チャシ (21) デーチャン (22) トヨ (スベテ下女ヲ) (23) サ、キセ
ンセー (24) バントサン (25) アンマサン (26) モ、タロー (27)
マネシ (自分ノコトヲマチセラレタルキ又)
(ハ自分ガ人ノマネナスルトキニイフ)
(ロ) 食物に關するもの。 (1) マンマ (食物ノ) (2) パン (3)
ジャム (4) モーバイ (又ハギューチ、モ) (5) バイ (母ノ乳ヲ
1チ、ギューニユ) (6) オカイ (7) ゴハン (8) オト、 (カレ、アジ、アユ、アイナ
メ、キスゴチ、セイゴ等
ハ器械的
ニ云フ) (9) オツユ (10) オコーコ (11) ガモ (ジャガイモ
ノコトナリ) (12)
ユリ (13) オブ (又オチャブ) (14) オサト (砂糖ノ) (15) オカシ (16)
ウエーファース (西洋菓) (17) センベ (18) リンゴ (19) オツク
(オ菓ノ) (20) 水ノオツク (21) コナのオツク (22) ミヅ (23) サケ
(酒) (24) タマゴ (25) ホ子 (26) オダンゴ (27) フ (麩) (28) モ、
(凡ベテノ赤キ
果物ヲ云フ)
(ハ) 被服に關する物。 (1) オベ、 (2) オビ (3) ポーシ
(カーキ、色ノサ) (4) クツ (又ハ
カーキ、色ノサ) (5) ゲタ (6) オコシ (巻腰) (7)
タータ (足袋) (8) マヘカケ (又ハ
バツタ) (9) ゴーリ (10) ハラマ

- キ (11) オハヲ (羽織)
- (ニ) 身體に關するもの。 (1) メ (2) ミ (3) ハ (4) ハナ (5)
- クチ (6) アタマ (7) テ、 (8) アンヨ (又ハアン) (9) ノド (10) ポ
- ンボ (腹ノ又ハ) (11) オヘン (12) オチンコ (13) オヤユビ (14)
- コユビ (16) オシツコ (16) ツメ (17) ウンコ (18) ニーチャンヲ
- シツコ (19) アクビ (20) セキ (21) ダツチヨ (22) オナラ
- (ホ) 動植物に關するもの。 (1) イヌ (又ハワン、チ、モグ、フク、神)
- 名ノ (2) チコ (3) ゴー (4) サル (5) タイガー (6) シ、 (7) シー
- ブ (8) ゴート (9) シカ (10) クマ (11) ウサギ (12) オウマ (クロオ)
- カマ (13) ウシモ (14) ワニ (15) キツ子 (16) スベメ (17) ハト
- (18) カラス (19) セミ (20) カメ、蚊 (21) ノミメ、 (22) アリメ
- 、 (23) トンボ (24) テフ、 (25) キンギヨ (26) ドヂヨ (27) ハ
- ナ (28) アサガホ (29) サクラ (樓草) (30) キク (31) バヤ (ラバ) (32) ハ
- ツバ (33) クリ (34) モ、 (35) ミ (實ノ) (36) ホーセンカ (37) オシ
- ロイ (花ノコトイ)

- (ハ) 自然語。 (1) ジヤ (水、牛乳ナトチ) (2) ビー (アンマ)
- フィ (3) ヤン (泣ク) (4) ポー (汽罐車) (5) カツカツ
- (蛙ノナ) (6) ハッチヤン (輕便ノ) (7) チンノ、ゴ (車)
- ネ、 (8) ゲップ (9) ヒン、 (10) チヨキ (爪切) (11) アウ
- ーイ (ハ、寶聲) (12) ガラ、 (車)
- (ト) 器具に關するもの。 (1) ランプ (2) イス (3) ホン (4)
- カヤ (5) フトン (6) タ、ミ (7) フキン (8) ゴーキン (9) ウチ
- ワ (10) ハシ (11) チャワン (12) オサラ (13) ヨー (14) オゼン (15)
- サジ (16) ビン (17) オツクビン (18) コト
- (19) マツチ (20) シヤシン (21) デンシヤ (22) ハナデンシヤ (23)
- キシヤ (24) バシヤ (25) ジドーシヤ (26) クルマ (又ハガ) (27) カ
- サ (28) オモチャ (29) オヤコマ (獨樂) (30) ホーチヨ (31) コ
- シカケ (32) ハタ (33) チヨンチン (打提) (34) ユビワ (35) オフチ
- (36) グンカン (37) オトケイ (38) ヒモ (39) テンテ (デヒ) (40) シ
- ヤボン (41) ツクエ (42) シ、 (43) ビアノ (44) シヤミセン

- (45) ハッカリ (46) オゼ、(錢) (47) ハサミ (48) シンブン (49) カ
 ミ (50) ガク コー (51) ヨーチエン (52) キョーカイ (53) コーヤ
 (54) ヤラヤ (55) クヅヤ (56) トフヤ (57) オウチ (58) オユヤ
 (チ) 自然に關するもの。 (1) ホシ (2) ムーン (3) オヒサ
 マ (4) アメコン (5) ケム (6) カゼ (7) スナ (8) イシ (9) オ
 イケ (10) オヤマ (11) ハイ (12) オンモ (外ノ「エン」) (13) カゲ
 (14) アワ (15) ミヅ (16) マツク (真闇) (17) カゲ

(リ) 動詞的名詞。

- (1) サンボ (2) ウンドン (動運)

計二百十三

代名詞

- (1) アレ (2) コレ (3) アソコ (4) コ、(5) アノ (6) コノ (7) アッ
 チ (8) コッチ (計八)

數詞

- (1) オタツ (二ツノ「」) (但シ「ヨリ」) (計一)

形容詞

- (1) アツカ (2) クロ (3) アヲ (4) キレ、(5) バッチ (6) スキ (7)
 キライ (8) カイ (サキ) (9) イタイ (シヤイト) (10) ハヤイ (11)
 チツチヤイ (12) オーキイ (13) オンナシ (14) ウレシ (15) カタ
 イ (16) イ、(17) コワイ (18) オイシイ (19) オモタイ (20) タカイ
 (21) シロイ (計二十一)

副詞

- (1) モット (モ少シ) (2) イマ (3) アト (4) イッシヨニ (5) ビカ
 (6) ダイブ (7) タクサン (8) ハイ (9) イヤ (10) コンダ
 (今度) (11) ドーゾ (計十二)

動詞

- (1) キル (2) ラッタ (屠) (3) キナイ (4) クル (5) ノボル (6) アン
 ガ (昇ル) (7) ノボッタ (8) コロンダ (9) ブツカッタ (10) タボ
 (11) タベタ (12) ノム (13) ノンダ (14) ヌレテ (15) フイ
 (16) ハイラウ (17) チンチ (18) オンデ (下リ) (19) ヒツコンダ
 (20) デタ (21) ナクッタ (ナクナツ) (22) ウタフ (23) アラフ (24) デ

ル(25) デナイ(26) ツナゲ(27) ナランダ(28) バイ(スツ)(29) ト
ツテ(30) オイテ(31) ハク(穿ク)(32) アケ(開)(33) シメ(閉ナ)
(34) オドレ(隨)(計三十四)

テニハ

(1) ニ(2) デ(3) ト(4) ノ(チニハノ使用ハ二年(計四))
(二ヶ月頃ナリ)

間投詞

(1) ホラトン(下リル時ノ拍子トル聲)(2) ドッコイシ(計二)

成句

(1) グッドバイ(人ト別ル)(2) サヨナラ(3) グットナイ(ネル)(トキ)
(4) カヤハイロ(5) デンシヤノッテ(電車ニ)(6) オクルマ
ノッテ(7) アミノッテ(ハンモック)(8) ターマ(マノ意)(9) ゴ
メン(他家ニ行キ)(10) オジヤマ(11) オウチカヘロー(12) オ
ユニイキマセウ(13) マ、タボー(飯ヲ食)(14) ゴハンニシ
マセウ(16) トーサントイツシヨ(又ハカー)(16) 何々スキ
(17) 何々キライ(18) オンモイコ(外ヘイ)(19) モーヂキ(今ス
ト

意(20) 何々ホシ(21) チョーダイ(22) カミワイテ(紙ヲフ
意)(23) モーイ、(24) イラナイ(要セズ)(25) ホシダイブデ
タ(26) ホシタクサン(27) ミヅタクサン(28) オタツナラン
ダ(29) オタツオンナシ(ニツオンナシ)(30) デンシヤツナ
ゲ(又ハ)(31) ヤン、ナク(32) イッテラッシヤイ(33) ジヤン
ケンボンヨ(34) ハトボツボ(35) オンナシベ、(36) 十一時
ウツタカ(37) アッカイタ(38) アッカキエタ(39) デンシヤヤ
コ、ニ(40) サ、キセンセイハガキツツテクレ(佐々木
リ貞一ヘ來リシ書ハガキ)(41) オシトロ(オシリト)(42) オヒサ
チトツテクレト云フ意)(43) マデル(44) ニーチャンオスモ
(柔術サ)(45) コ、カイ(コノ處カ)(46) コ、デチンネ(47) オヤ
(見テ)(48) マノボラウ、オヤマノボッタ(49) ミヅニハイラウ

計(四十八)

君ガ代ハ始より終まで節も詞も殆完全に唱ふ其
他に「雲雀ハ唱ヒ」も唱ふ

ちいさいこ、こども、涼車はしれハ始だ
けなり

モンくく (氣ニ入ラヌ)
(トキ云フ)

女學生の風儀

柳 桃 子

近頃海考茶式部の墮落問題益々聲高くなりぬ。

こゝに至りし原因は果して何れにあるか、そは種々ある事ならんも、予は監督の足らざるを其大なる原因の一に數へんと欲す。見よ今の多くの女學生の宿所は其欲する所に放任したるにあらすや。夜遊に出づるも勝手なり、演劇に行くも勝手なり、男子を入るゝも勝手なり、學校を休むも小言云ふものならず、十時まで朝寝するも氣兼ねる所めらず、全くおのがむさく様々に、思ふことを爲し

欲する所に從ふ。何と氣樂なものにあらすや。小人閑居して何とやらで、其内にはよからぬ事をも考へついで、遂には世人の口の端にかゝるやうなことになる也。予は、比較的女學生と接するの機會多きを以て、從つて其内幕をも知れり。彼等に未だ世人の知らざる秘密のより多くあるを見ては、實に慨歎の至りに堪へざるなり、而して其罪は勿論學生自身にあるは云ふを待たざれども、父兄が放任せし罪は確かに免かるゝこと能はざる所とす。尤も地方より遊學せしむる人の中には、之を托する者なきに困難あるは亦止むを得ざる所なりと雖も、之を全く放任して遊學せしむるは、其危険なる遊學せしめざるに過ぎたるものあり。父兄たるもの大に心を茲に留めよ。